取扱説明書

DuraVision®
FDX1513

カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。この取扱説明書は大切に保管してください。

ユーザー登録のお願い

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、
ユーザー登録をお願いいたします。

登録方法：当社のWebサイトからオンライン登録
次のアドレスにアクセスし、ご登録ください。

http://www.eizo.co.jp/registration/

絵表示について

本書および本体では次の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

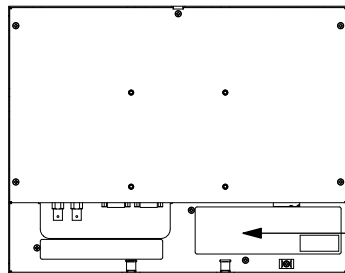
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

△	注意（警告を含む）を促すものです。例えば △ は「感電注意」を示しています。
⊘	禁止の行為を示すものです。例えば ⊘ は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示するものです。例えば ● は「アース線を接続すること」を示しています。

使用上の注意

● 重要

- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

警告表示位置

警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグを抜いて販売店またはEIZOサポートに連絡する

そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

裏ぶたを開けない、製品を改造しない

この製品の内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。

修理は販売店またはEIZOサポートに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。

異物を入れない、液体を置かない

この製品の内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、この製品の内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはEIZOサポートにご連絡ください。

丈夫で安定した場所に置く

不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。

万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店または EIZO サポートにご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

・屋外。車両･船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所への搭載。

・湿気やほこりの多い場所。

・水滴のかかる場所。浴室、水場など。

・油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。

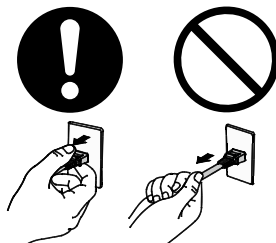
・直射日光が直接製品に当たる場所。

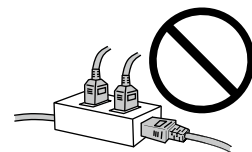
・可燃性ガスのある環境。

警告

プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する
包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。

付属の電源コードを100VAC電源に接続して使用する
付属の電源コードは日本国内100VAC専用品です。誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ
コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。

電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する
なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。

次のような誤った電源接続をしない
誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。
・取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
・タコ足配線。

電源コードを傷つけない
電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。

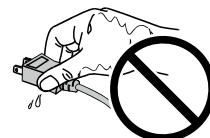
雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない
感電の原因となります。

液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない
もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。
万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。

注意

運搬のときは、接続コードやオプション品を外す
コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。

風通しの悪い、狭いところに置かない
内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。

濡れた手で電源プラグに触れない
感電の原因となります。

電源プラグの周囲にものを置かない
火災や感電防止のため、異常が起きたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。

電源プラグ周辺は定期的に掃除する
ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。

クリーニングの際は電源プラグを抜く
プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。

長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源を切った後、電源コンセントから電源プラグも抜く

モニターについて

本製品は、監視カメラ画像表示用途に適しています。

この製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

この製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、約30分かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、「Backlight」を下げて使用されることをお勧めします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします（「クリーニングの仕方」（P.7）参照）。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994% 以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはEIZOサポートにお問い合わせください。

パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。）

パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングの仕方

注意点

- アルコール、消毒薬などの薬品は、キャビネットやパネル面の光沢の変化、変色、色あせ、画質の劣化などにつながる恐れがあります。
- シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナは、キャビネットやパネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

参考

- キャビネットやパネル面のクリーニングにはScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをお勧めします。

キャビネットやパネル面の汚れは、やわらかい布に少量の水をしめらせて、やさしくふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってください。

目次

第 1 章　はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

- 15型画面
- 解像度　XGA（1024 × 768）対応
- 最大輝度　1200cd/m^2
- LEDバックライト液晶パネル搭載
  有害物質である水銀を含有していません。
- アナログ信号入力および出力に対応
  - 信号入力
    PC信号：D-Sub15ピン（ミニ）コネクタ×1
    ビデオ信号：BNCコネクタ×1
  - 信号出力（スルーアウト）
    ビデオ信号：BNCコネクタ×1
- Reverse Mode機能
  画面を上下反転（180度回転）させて表示することができます。
- 薄型設計
- 防塵設計により、様々な環境での使用が可能
  本体には通気孔がなく、塵などが浸入しにくい設計となっています。
- AC電源を本体に内蔵
  電源アダプタを介さず、直接電源に接続することができます。
- 24時間連続使用で2年間の長期保証

1-2. 梱包品の確認

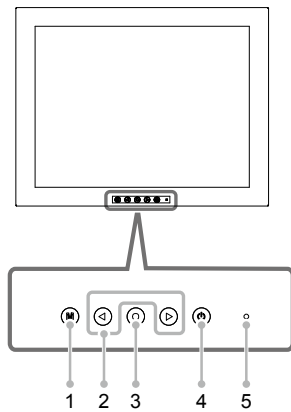
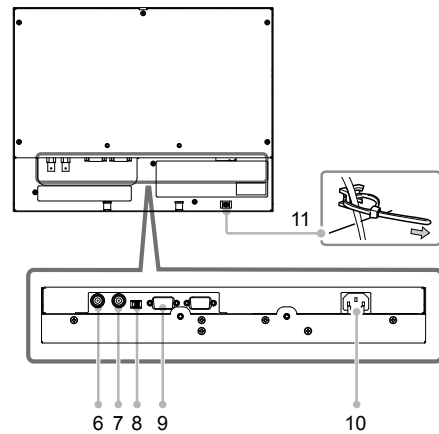
次のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはEIZOサポートにご連絡ください。

参考

- 梱包箱や梱包材は、この製品の移動や輸送用に保管していただくことをお勧めします。

- モニター
- 電源コード（二芯アダプタ）
- 取扱説明書（保証書付き）
- お客様ご相談窓口のご案内
- 結束バンド（1本）

1-3. 各部の名称と機能

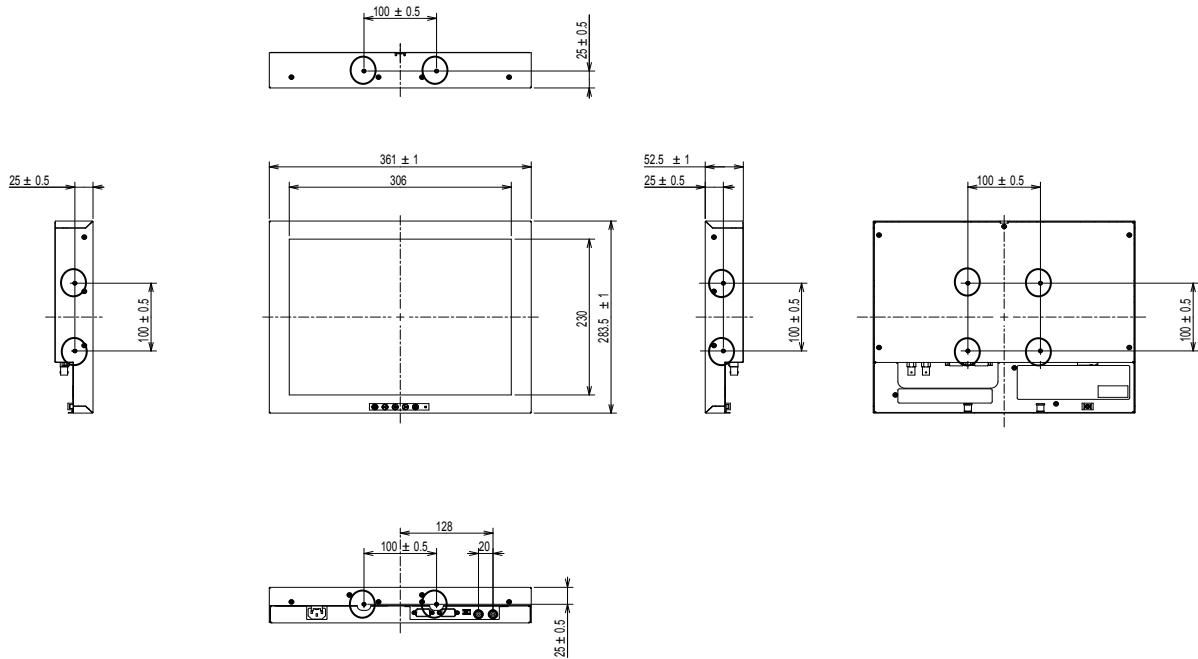
前面

背面

1	Ⓜ ボタン	・OSDメニューを表示/終了します。 ・OSDメニューが表示されているときに押すと、メニューの階層を1段階上げます。
2	◁ ▷ ボタン	・OSDメニューのタブを選択したり、設定値を選択/調整値を増減する場合に使用します。 ・▷ を2回押すと、入力を切り替えることができます。
3	◎ ボタン	・クイックOSDメニューを表示します。 ・各メニューの設定/調整項目を選択する場合に使用します。
4	⏻ ボタン	電源を入/切します。
5	電源ランプ	モニターの動作状態を表します。 青　：画面表示 橙　：スタンバイ状態
6	信号入力コネクタ（VIDEO IN）	BNCコネクタ
7	信号出力コネクタ（VIDEO OUT）	BNCコネクタ
8	75Ωターミネータスイッチ	終端のオン/オフを切り替えます。
9	信号入力コネクタ（D-SUB）	D-Sub15ピン（ミニ）コネクタ
10	電源コネクタ	電源コードを接続します。
11	結束バンドホルダー	ケーブルを固定します。

第 2 章　設置する

2-1. 設置する

この製品の取付用ねじ穴位置は次のとおりです。

○ 内：M4　深さ6mm（12箇所）

単位：mm

注意点

- 取り付け用のねじは、取り付け先の筐体に対応する、呼び径4mmのねじを準備してください。（この製品にねじは付属していません。）
- この製品の設置条件は次のとおりです。
  - 設置角度：上向き水平～垂直～下向き水平
- 周囲に十分な空間を確保し、空気が循環するように設置してください。
- モニターを縦方向に回転させないでください。

参考

- モニターを上下反転させて設置することもできます。（モニターを上下反転させて設置する場合は、OSDメニューの「Reverse Mode」で映像の向きを上下反転させてください（P.16参照）。）

2-2. 接続する

1. モニターの用途に応じて外部機器を接続します。

- コンピュータのモニターとして使用する場合：P.12参照
- 映像機器を使用する場合：P.13参照

● コンピュータのモニターとして使用する場合

注意点

- 今まで使用していたモニターをこの製品に置き換える場合、接続する前に次の表を参照して、コンピュータの設定を必ずこの製品で表示できる解像度、垂直走査周波数に変更しておいてください。

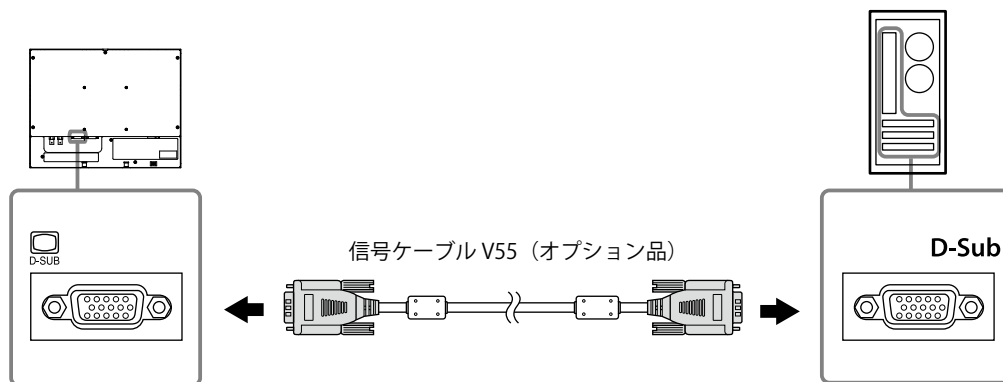
対応解像度

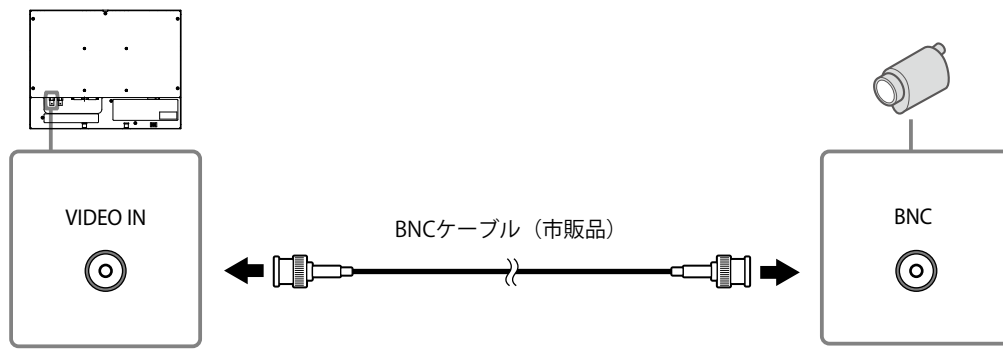
この製品は次の解像度に対応しています。

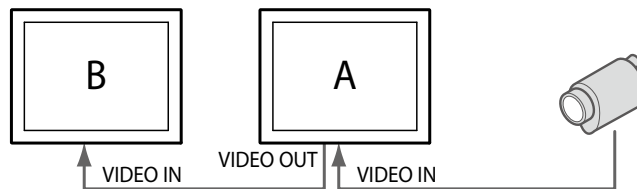
解像度	垂直走査周波数
640×400	～70 Hz
640×480	～75 Hz
720×400	70 Hz
800×600	～75 Hz
1024×768※1	～75 Hz

※1 推奨解像度です。（この解像度にしてお使いください。）

1. コネクタに合った信号ケーブルを使って、コンピュータとモニターを接続します。

   信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ねじを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

● 映像機器を使用する場合

1. コネクタに合った信号ケーブルを使って、映像機器とモニターを接続します。

参考

- モニターの信号出力コネクタ（VIDEO OUT）に別のモニターを接続して、同じ映像を表示することができます。

- ブリッジ接続する場合は、VIDEO OUT側のモニター（上記の場合、モニターA）の75Ωターミネータスイッチを OFF側にしてください。

2. 電源コンセントに接続します。

付属の電源コードをモニターの電源コネクタと電源コンセントに接続します。

注意点

- 使用後は、電源を切ってください。また、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。

第 3 章　設定と調整をする

この製品の設定と調整は「OSDメニュー」使っておこないます。
また、OSDメニューを起動しないで、よく使う機能を直接操作できる「クイックOSDメニュー」もあります。

3-1. クイックOSDメニューを使って

● 基本操作方法

1. メニューの表示

◎ を押します。
◎ を押すたびに、設定/調整項目が切り替わります。

2. 設定/調整

◁ または ▷ で設定/調整します。

3. 終了

ボタンを操作しない状態が5秒間続くと、メニューが自動的に終了します。

● 機能一覧

設定、調整可能な項目は次のとおりです。選択できる項目は入力によって異なります。

○：設定可　―：設定不可

設定/調整項目	設定値	PC	ビデオ	設定/調整内容
Brightness	0～100	○	○	明るさを調整します。
Contrast	0～100	○	○	コントラストを調整します。
H Position	0～100	○	―	画面の表示位置（水平）を調整します。
V Position	0～100	○	―	画面の表示位置（垂直）を調整します。
Color	0～100	―	○	色の濃さを調整します。
Tint	0～100	―	○	色合いを調整します。
Image Size	Fill All/ 16:9	―	○	画面サイズを切り替えます。 • 「16:9」には3つの状態があり、→→の順でサイズが切り替わります。
Backlight	0～100	○	○	バックライトの明るさを調整します。

参考

• PC入力時、▷→◎の順でボタンを押すと「Auto Adjust」（自動画面調整）メニューが表示されます。メニューが表示されている間に ▷ を押すと、自動画面調整が実行されます。

3-2. OSDメニューを使って

● 基本操作方法

1. メニューの表示

Ⓜ を押します。

◁ または ▷ でメニュータブを選択できます。

2. 設定/調整

◎ で設定/調整項目を選択します。

◁ または ▷ で設定/調整します。

3. 保存/終了

設定/調整終了後 Ⓜ を押すと、設定が保存されます。

繰り返し Ⓜ を押すと、OSDメニューが終了します。

● 機能一覧

設定・調整可能な項目は次のとおりです。選択できる項目は入力によって異なります。

○：設定可　—：設定不可

メニュータブ	設定/調整項目		設定値	PC	ビデオ	設定/調整内容
Picture	Brightness		0〜100	○	○	明るさを調整します。
	Contrast		0〜100	○	○	コントラストを調整します。
	Phase			○	—	ちらつきやにじみを調整します。
	Frequency			○	—	周波数（クロック）を調整します。
	Sharpness		0〜15	○	○	画像の輪郭を調整します。 0（ソフト）〜15（シャープ） • 表示解像度が1024×768の場合は、調整しても効果がありません。
	Color		0〜100	—	○	色の濃さを調整します。
	Tint		0〜100	—	○	色合いを調整します。
	Color Temp	Red/ Green/ Blue	0〜100	○	○	赤、緑、青のそれぞれの明度を調整します。
	Noise Reduction			—	○	Off, Level 1, Level 2, Level 3
Img. Adj	Image Size		Fill Aspect/ Fill All/ 1 TO 1	○	—	画面サイズを切り替えます。
			Fill All/ 16:9	—	○	画面サイズを切り替えます。 • 「16:9」には3つの状態があり、→→の順でサイズが切り替わります。
	H Position		0〜100	○	—	画面の表示位置（水平）を調整します。
	V Position		0〜100	○	—	画面の表示位置（垂直）を調整します。
	Auto Adjust			○	—	画面の自動調整を実行します。

メニュータブ	設定/調整項目		設定値	PC	ビデオ	設定/調整内容
Setup	Backlight		0～100	○	○	バックライトの明るさを調整します。
	DPMS		On/Off	○	○	省電力設定のオン/オフを切り替えます。（同期信号の入力がなくなると、バックライトが消灯します。）
	OSD Settings	Transparency	0～100	○	○	OSDメニューの背景色の透明度を調整します。
		OSD Timeout (sec)	15～60	○	○	OSDメニューの表示時間を設定します。
	Source Scan		On/Off	○	○	自動入力切替（信号の入力を自動的に判別して画面を表示）のオン/オフを切り替えます。 手動で入力を切り替えるときは、▷を2回押します。
	Analog RGB Calibration			○	－	色階調を調整します。 表示されるメッセージに従って信号を入力し、調整してください。
	Reset Calibration			○	－	色階調を初期設定に戻します。
	Video Aspect		Normal/ 100%	○	○	表示範囲（オーバースキャン率）を切り替えます。 ・「100%」を選択すると、入力映像のほぼすべてを画面に表示できます。（入力信号によっては、画面の周辺部にノイズが見える場合があります。）
	Reverse Mode		On/Off	○	○	映像の向き（オン：上下反転（180度回転）/オフ：通常）を選択します。
	Info Message		On/Off	○	○	入力信号に関するメッセージ表示のオン/オフを切り替えます。 表示をオン/オフできるメッセージは次のとおりです。 ・「No Signal」：入力信号が検出されないときのエラー表示 ・「PC」または「VIDEO」：入力切替時のポート表示
Utilities	Language		English/ Deutsch	○	○	メニューの表示言語（英語/ドイツ語）を選択します。
	Factory Reset			○	○	メニューの設定を初期設定に戻します。
	Testpattern			○	○	テストパターンを表示します。
Info				○	○	モニター情報を表示します。 ・工場での検査などのため、ご購入時に「Power On Time」（電源投入時間）、「Backlight On Time」（バックライト点灯時間）が「0」ではない場合があります。

第 4 章　こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはEIZOサポートにご相談ください。

4-1. 全般

症　　状	原因と対処方法
1. 画面が表示されない 電源ランプが点灯しない	• 電源コードは正しく接続されていますか。 • ⏻ を1秒以上押してください。 • 電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
電源ランプが点灯：橙色	• マウス、キーボードを操作してみてください。 • 外部機器の電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 • 入力信号を切り替えてみてください。
電源ランプが点灯：青色	• 外部機器の電源は入っていますか。 • 入力信号を切り替えてみてください。 • 「Brightness」、「Contrast」の各調整値を上げてみてください（P.15参照）。
2. 画面が明るすぎる/暗すぎる	• 「Brightness」、「Contrast」、「Backlight」を調整してみてください（P.15、P.16参照）。（液晶モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、EIZOサポートにご相談ください。）
3. 画面に緑、赤、青、白のドットが残る、または点灯しないドットが残る	• これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
4. 画面上に干渉縞が見られる/パネルを押した跡が消えない	• 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
5. 残像が現れる	• この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することをできるだけ避けることをお勧めします。 • 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

4-2. コンピュータ画面表示時

症　　状	原因と対処方法
1. 画像がずれている	• 「H Position」/「V Position」で調整してみてください（P.15参照）。
2. 画面全体がちらつく、にじむように見える	• 「Phase」で調整してみてください（P.15参照）。

第 5 章　ご参考に

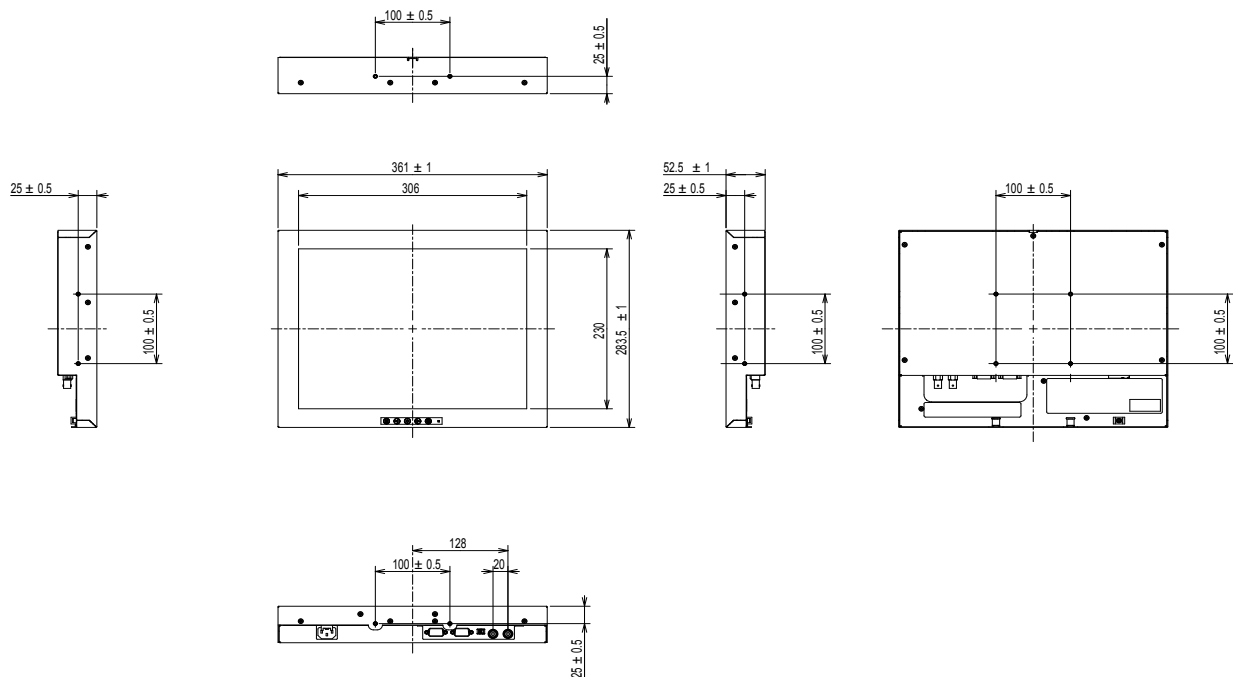
5-1. 仕様

液晶パネル	種類	TN （アンチグレア）
	バックライト	LED
	サイズ	38 cm（15.0）型（可視域対角38.0 cm）
	解像度	1024ドット×768ライン
	表示面積（横×縦）	304.1mm×228.1mm
	画素ピッチ	0.297 mm
	表示色	8 bitカラー：　約1677万色
	視野角 （水平/垂直、標準値）	160˚/140˚
	コントラスト比 （標準値）	520:1
	応答速度（標準値）	25ms（黒→白→黒）
PC入力	入力端子	D-Sub15ピン（ミニ） ×1
	アナログ走査周波数 （水平/垂直）	24.8kHz～60.1kHz / 56Hz～75.1Hz
	ドットクロック（最大）	80MHz
	同期信号	セパレート、TTL、正/負極性
ビデオ入力	入力端子	BNC（コンポジット）
	ビデオ入力フォーマット	NTSC、PAL、SECAM
	水平解像度	350TV本以上
ビデオ出力	出力端子 （Loop Through）	BNC（コンポジット） ×1
電源	電源入力	定格 100-240V、50/60Hz、0.60A-0.35A
	最大消費電力	35W以下
	省電力時消費電力	8W以下　（1系統入力時）
	待機時消費電力	3W以下
機構	外観寸法	361 mm× 283.5 mm× 52.5 mm（突起部を除く）
	質量	約4.0kg
動作環境条件	温度	0˚C～50˚C
	湿度	20%～90%（R.H.,結露なきこと）
	気圧	540hPa～1060hPa
輸送/保存環境条件	温度	-20˚C～60˚C
	湿度	10%～92%（R.H.,結露なきこと）
	気圧	200hPa～1060hPa

主な初期設定値

機能		PC信号	ビデオ信号
Brightness		50	
Contrast		50	
Noize Reduction		−	Level 2
Sharpness		7	
Image Size		Fill All	
Color		−	60
Tint		−	50
Backlight		100	
DPMS		On	
OSD Settings	Transparency	50	
	OSD Timeout (sec)	45	
Source Scan		On	
Video Aspect		Normal	
Reverse Mode		Off	
Info Message		Off	
Language		English	

外観寸法

単位：mm

5-2. プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているコンピュータのアナログ信号のタイミングは次のとおりです。

注意点

- 接続されるコンピュータの種類により表示位置などがずれ、OSDメニューで画面の調整が必要になる場合があります。
- 一覧表に記載されている以外の信号を入力した場合は、OSDメニューで画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。
- インターレースの信号は、OSDメニューで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

解像度	対応信号	周波数			極　性	
		ドット クロック ：MHz	水平：kHz	垂直：Hz	水平	垂直
720×400	VGA TEXT	28.32	31.47	70.09	負	正
640×480	VGA	25.18	31.47	59.94	負	負
640×480	VESA	31.50	37.86	72.81	負	負
640×480	VESA	31.50	37.50	75.00	負	負
800×600	VESA	36.00	35.16	56.25	正	正
800×600	VESA	40.00	37.88	60.32	正	正
800×600	VESA	50.00	48.08	72.19	正	正
800×600	VESA	49.50	46.88	75.00	正	正
1024×768	VESA	65.00	48.36	60.00	負	負
1024×768	VESA	75.00	56.48	70.07	負	負
1024×768	VESA	78.75	60.02	75.03	正	正
640×400	PC-9801	21.05	24.83	56.42	負	負
640×400	PC-9821 AP2	25.18	31.48	70.10	負	負

付録

商標

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
VESAはVideo Electronics Standards Associationの登録商標です。
Acrobat、Adobe、Adobe AIR、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビ　システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標です。
AMD Athlon、AMD OpteronはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。
Apple、ColorSync、eMac、iBook、iMac、iPad、Mac、MacBook、Macintosh、Mac OS、PowerBook、QuickTimeはApple Inc.の登録商標です。
ColorMunki、Eye-One、X-RiteはX-Rite Incorporatedの米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。
ColorVision、ColorVision Spyder2はDataColor Holding AGの米国における登録商標です。
Spyder3、Spyder4はDataColor Holding AGの商標です。
ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。
GRACoL、IDEAllianceはInternational Digital Enterprise Allianceの登録商標です。
Japan Color、ジャパンカラーは一般社団法人日本印刷産業機械工業会および一般社団法人日本印刷学会の日本登録商標です。
JMPAカラーは社団法人日本雑誌協会の日本登録商標です。
NECは日本電気株式会社の登録商標です。
PC-9801、PC-9821は日本電気株式会社の商標です。
NextWindowはNextWindow Ltd.の商標です。
Intel、Intel Core、Pentium、Thunderboltは米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
PowerPCはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。
PlayStation、PS3、PSP、プレイステーションは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
RealPlayerはRealNetworks, Inc.の登録商標です。
TouchWareは3M Touch Systems, Inc.の商標です。
Windows、Windows Media、Windows Vista、SQL Server、Xbox 360、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。
ColorNavigator、EcoView NET、EIZO EasyPIX、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、UniColor Pro、Re/VueはEIZO株式会社の商標です。
C@T-one、FlexViewはEIZO株式会社の日本登録商標です。
その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権

営利目的、または公衆に視聴されることを目的として、画面の大きさを変える（例えば、送信されてくる映像の縦横比を変える）などの特殊機能を使用すると、著作権法で保護される著作権を侵害する恐れがあります。

VCCI

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
また、製品の付属品（ケーブルを含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-A

その他規格

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。
この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JIS C 61000-3-2に適合しております。

アフターサービス

この製品のサポートに関してご不明な場合は、EIZOサポートネットワーク株式会社（EIZOサポート）にお問い合わせください。EIZOサポート一覧は、別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
  保証書の規定に従い、EIZOサポートにて修理または交換をさせていただきます。お買い上げの販売店、またはEIZOサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
  お買い上げの販売店、またはEIZOサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前、ご連絡先の住所、電話番号/FAX番号
- お買い上げ年月日、販売店名
- 製品名、製造番号
  （製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。
  例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ/グラフィックスボード/OS、システムのバージョン/表示解像度など）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳細に）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。
当社製品は、一般社団法人「パソコン3R推進協会」が回収させていただきます。
回収を希望されるお客様は当社のWebサイトよりお申し込みください。
（http://www.eizo.co.jp）

※ この製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用後廃棄される場合は有償となります。

保証書

この保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから、必ず製造番号（S/N）・お名前・ご住所・電話番号・お買い上げ年月日・販売店の記入をご確認ください。

保証期間	お買い上げの日より **2** 年間	製品名	FDX1513
		製造番号（S/N）	（製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。例）S/N 12345678）

お客様	フリガナ	ご住所 〒
	お名前 様	
		TEL （ ）

販売店	お買い上げ年月日 年 月 日
	住所・店名・TEL・担当者

保証規定

1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無料にて故障箇所の修理または交換をさせていただきますので、保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOサポートまでお申しつけください。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
   - 保証書のご提示がない場合
   - 保証書の所定事項が未記入、または字句が書き換えられている場合
   - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷
   - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷
   - 車両・船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障及び損傷
   - 電池の液漏れによる故障及び損傷
   - 液晶パネル、バックライトの経年劣化（輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など）
   - センサーの経年劣化
   - 外装品（液晶パネルの表面を含む）の損傷、変色、劣化
   - 付属品（リモコン、ケーブル、取扱説明書など）の交換
   - 当社指定の消耗品（電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など）
   - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

＊ 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証期間経過後の修理についてご不明な場合はお買い上げの販売店またはEIZOサポートまでお問い合わせください。

＊ 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低7年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZOサポートにご相談ください。

EIZO株式会社
〒924-8566　石川県白山市下柏野町 153 番地
http://www.eizo.co.jp

初版　2014 年 5 月　Printed in Japan.

00N0L875A1
(U.M-FDX1513-JA)